

<支援の充実を図る①>

小学部 交流及び共同学習

小学部では

○福島県特別支援教育の基本理念「地域で共に学び、共に生きる教育」

○本校教育目標の一つ「多様な人とのかかわりを通して、豊かな人間関係をつくることのできる児童生徒」を受けて



「様々な体験的学習活動や交流及び共同学習を通して、豊かな人間性や社会性の育成を目指す」ことを、小学部の目標の一つに掲げています。

具体的には4つの場面を設定し、交流及び共同学習を進めています。



富田小学校との交流及び共同学習

○同学年の児童が年に1回程度、どちらかの学校を訪問し、様々な活動を行いながら交流を深めます。



なかよしタイム

○本校で学んでいる児童1年生から6年生の全児童を縦割りにしてグループを作り、活動と一緒にを行います。主におんがく、ゲーム、せいさく、トランポリン、ゆれあそび等のグループに分かれます。



地域との交流

○富田地区にお住まいの方が参加しているサークル活動の内容と一緒にいきます。興味のあるものを選択し、一緒に行う中で交流を深めます。



居住地校交流

○児童の居住地にある小学校に行き、障がいのない児童と一緒に学習をします。今年度は3名の児童が居住地校交流に参加しています。一緒に授業を受ける、休み時間を過ごす、給食を一緒に食べるなどして、一日を過ごして交流を深めています。



交流先からの手紙